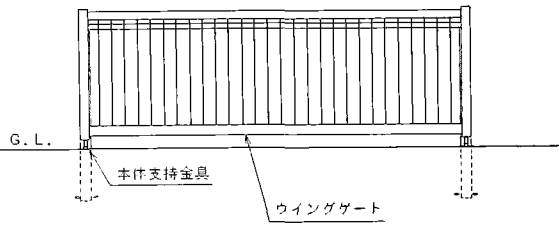
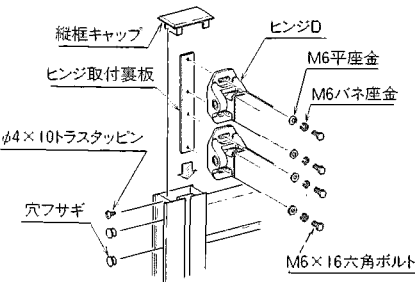


■E型



4 ヒンジの取付方法

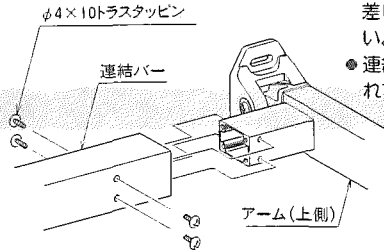


● 仮組しているヒンジDのボルトをゆるめ縦框に差し込んで固定して下さい。ヒンジの固定位置は縦框上端からヒンジ上端まで110mmです。
(この時扉の上下を確認してから取付けて下さい。)
● 縦框キャップ、穴フサギを取付けて下さい。

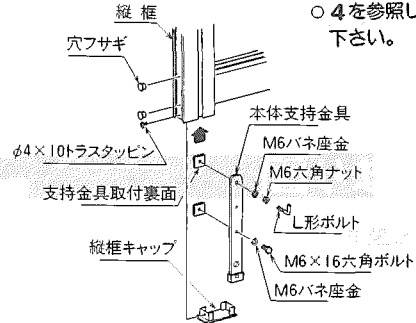
施工順序

1 連結バーの取付方法

- ※ 必ず柱を埋込む前に取付けて下さい。
- 連結バーを左右の取付け部に差し込みビスで固定して下さい。
- 連結バーは、扉本体に梱包されています。

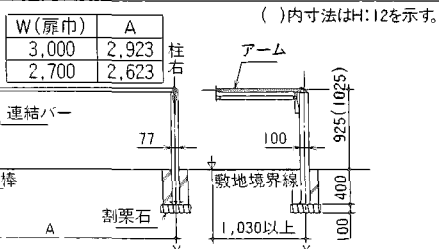


5 支持金具の取付方法



○ 4を参照して取付けて下さい。

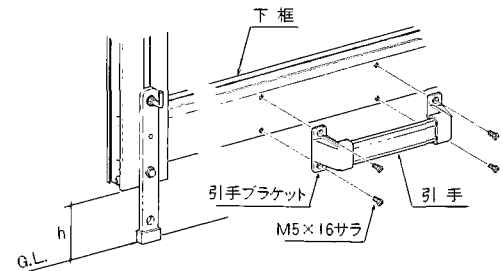
2 柱の埋込方法



- 基礎用の穴を掘り、割梁石を埋めて下さい。
 - 柱にアンカー棒を差し込み、基礎穴に建て込んで下さい。
 - 埋込位置、高さ、垂直度、水平度を調整し、たる木などで固定しコンクリートを流し込んで下さい。
- 注) 1. G.L.表示マークが基礎になるよう建て込んで下さい。
2. 柱はX及びY方向の水平レベルを十分チェックして下さい。

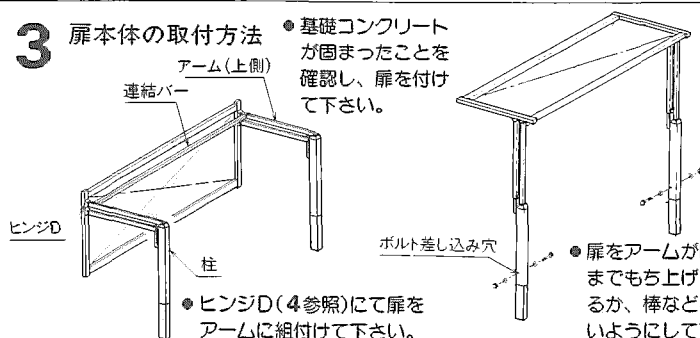
6 引手の取付方法

○ 引手両端にブラケットを差し込み皿ビスで取付けて下さい。

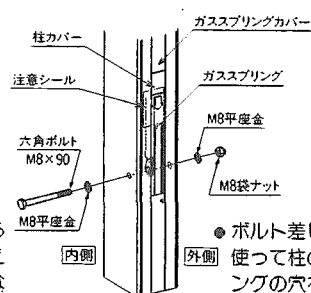


注) 本体支持金具を施工面と扉の距離に合わせて調整して下さい。
(hは50~130まで調整可能です。)

3 扉本体の取付方法



- 基礎コンクリートが固まったことを確認し、扉を付けて下さい。
- ヒンジD(4参照)にて扉をアームに組付けて下さい。
- 扉をアームが回転しなくなるまでもち上げて、手でささえるか、棒などを使って倒れないようにして下さい。

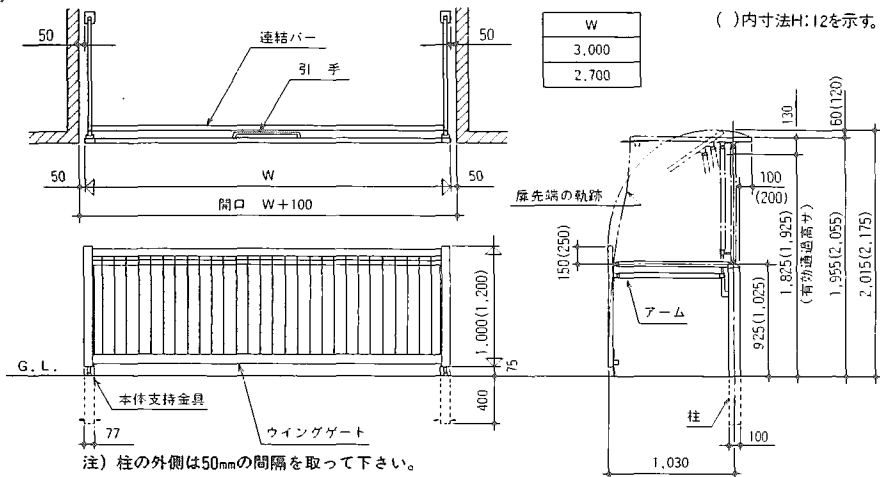


- ボルト差し込み穴にドライバー等を使って柱の穴と、柱内のガススプリングの穴を合わせてからボルトを差し込み、袋ナットを締め付けて下さい。

基本納まり図

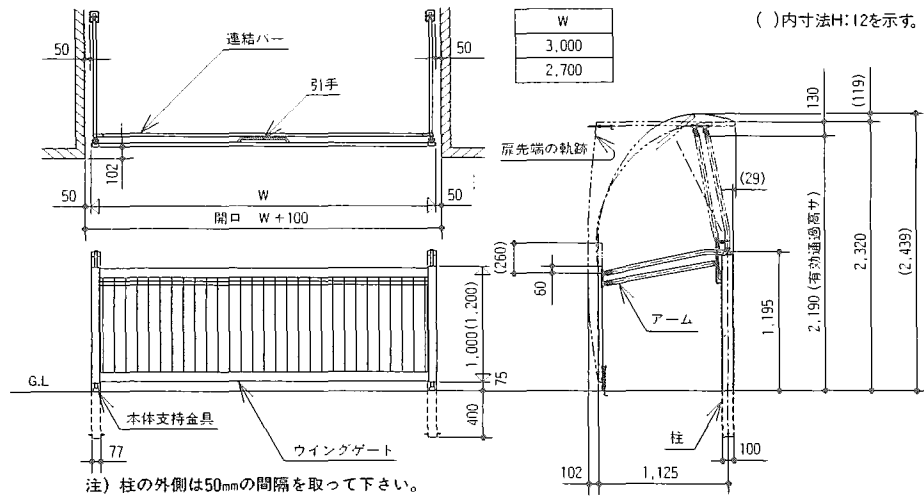
単独納まり図

W寸法は、2700ミリと3000ミリの2種類です。



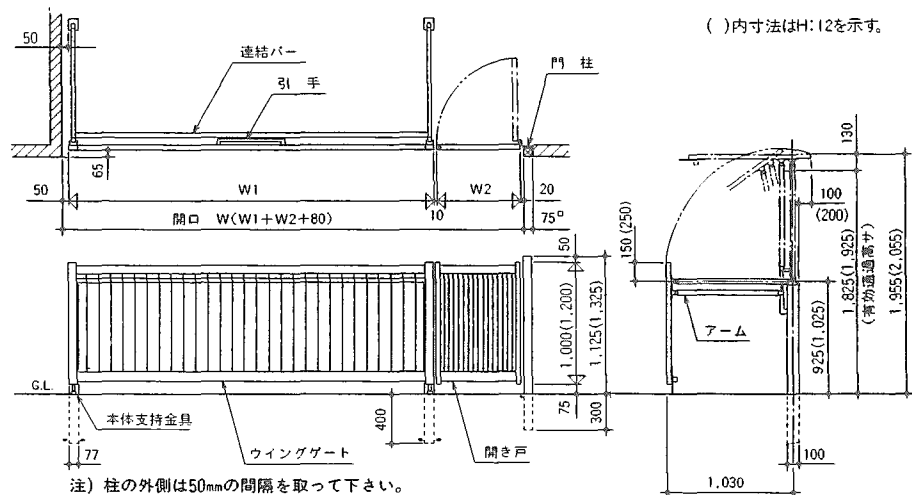
標準タイプ

ハイルーフタイプ



開き戸付納まり図

●本図は、標準タイプです。
ハイルーフタイプにも開き戸付にすることができます。



梱包内明細

名称		梱包内容	名称	梱包内容
※各型共通	本体セット	3000×1000 2700×1000	開き戸用門柱	柱1本、門柱キャップ1コ、内掛錠受板1コ アンカー棒2本、ヒンジ片開きセット1組 戸当りピース1コ、取付ビス
	柱セット	3000用 2700用		
		扉本体1枚、連結バー1本、縦框キャップ4コ 引手セット1又は3セット、穴フサギ4又は8コ取付ビス		
		柱・左右各1本、本体支持金具2本、埋込金具1コ、アンカー棒2本、ヒンジセット2組 取付ビス、取付説明書		

※G型・D型本体巾3000ミリ・2700ミリとは、使用する柱が異なります。